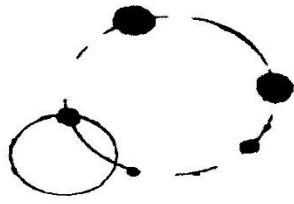
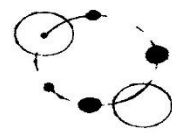


2022年8・9月

須坂高校 たより



臥龍魂

熱・意気・かり



☆キャリアデー

9月3日(土)、須坂高校1・2年生を対象に、須坂高校の先生方や外部からの講師の方々をお招きして、「キャリアデー」を開催しました。

今回は、須坂高校の身近なところで働いている地域の方々や須坂高校の先生方、計18名による講義が行われました。講師の先生方ご自身が経験してきた生き方や人生について、熱く魅力について語ってしまう趣味の話など、生徒たちは普段の教科授業では見られないまったく違った一面に出会い、胸を躍らせていたのではないのでしょうか。また、須坂高校の卒業生の方や地域で活躍する方のお話は、自分自身の将来について考える良いきっかけになったことでしょう。

これからの未来を築き上げていく須坂高校生の今後の活躍に期待し、彼らがどのように自分の色の花を開かせるのが楽しみです。



生徒よりも少し先を生きる先生方の熱中する趣味や生き方の話はとても素敵でした



普段はあまり聞くことができない、担任の先生方のとっておきの話は魅力的でした

10/15(土)に開催される公開授業では、そんな先生方の授業がみられます!

須坂高校の雰囲気を知る良い機会なので、皆様のご来校お待ちしております!!

☆第11回長野県高校生英語レシテーションコンテスト

7月18日(月)に開催された本コンテスト Standard 部門において、2年6組島田和音さんが第2位を受賞しました。(主催:長野県高等学校文化連盟英語専門部)

本コンテストでは、高校生がまとまりのある英語の原稿を暗唱することを通して、英語の文章に親しみをもち、伝える力を養うことを目的としています。Standard 部門では、県下14校82名の高校生が参加し、予選、準決勝を経て、決勝に進んだ6名による決勝戦が行われました。今年度のお題は「物語」であり、和音さんは『リトル・プリンス』『星の王子さま』を選び、表現力豊かな声を会場に響かせていました。



↑松原校長先生から表彰される様子。



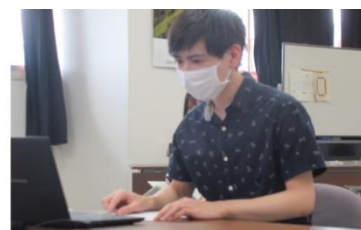
表彰式当日は、『リトル・プリンス』を即興で披露してくれました。



☆須坂市と中国四平市の学生によるオンライン交流会

9月3日(土)、須坂市役所の会議室で、須坂市の高校生と中国四平市師範大学博達学院日本語専攻の皆さんとの「オンライン会議」が開催されました。

コロナ禍でどのような学校生活を送っているのか、学校の特色は何かなど、「日本語」で交流していました。中でも、中国の学生が、日本のアニメや茶道など日本の文化に深い興味を持っていることが印象的でした。短い時間の交流会でしたが、国と国との関係がギクシャクしても、市民同士の相互理解は政治を超えたところで成り立つのだと時間しました。



↑参加した生徒会長の廣瀬ダニエル君



↑参加した次期生徒会長の金児春翔君

☆須坂市動物園『身近な生き物展』での生物同好会の発表

9月3日(土)、須坂市動物園で9/1~9/25まで開催されている『身近な生き物展』に、本校の生物同好会が参加しました。

生物同好会は、春・りんどう祭(本校文化祭)・秋・冬の年4回、プレゼン発表会を行っています。今では校外の方々に発表を見ていただく機会がりんどう祭しかありませんでした。そこで、生物同好会の生徒自らが須坂市動物園に連絡を取り、職員の方々と連絡を取り合うことを通して、『身近な生き物展』に参加させていただけるようになりました。これまでの高校生向けの発表ではなく、小学生からお年寄りの方まで生物の面白さや魅力が伝わるように工夫を重ねてきました。



部長の池田晴香さんによる『草食動物の目』、副部長の水橋洗輝くんによる『動物の進化』の発表